

## 指定管理者制度活用事業 評価シート

### 1. 基本事項

施設名称	栢生学園	評価対象年度	平成23年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 長谷川 忠司 ・住所 川崎市高津区久地3-13-1	評価者	障害計画課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害計画課

### 2. 事業実績

利用実績	生活介護・施設入所（定員60名） 契約者数 59名（平成24年3月31日現在） 短期入所（定員 4名） 延利用者数 937名 日中一時（1日 5名） 延利用者数 26名																																								
収支実績	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">収入</th> <th colspan="2">支出</th> <th>収支差額</th> </tr> <tr> <td>就労支援事業活動</td> <td>1,281,560円</td> <td>就労支援事業支出</td> <td>1,234,047円</td> <td rowspan="10">0円</td> </tr> <tr> <td>受託加工事業</td> <td>1,281,560円</td> <td>福祉事業活動</td> <td>512,626,281円</td> </tr> <tr> <td>福祉事業活動</td> <td>515,705,693円</td> <td>人件費</td> <td>321,081,223円</td> </tr> <tr> <td>自立支援費等</td> <td>409,536,950円</td> <td>事務費</td> <td>75,303,722円</td> </tr> <tr> <td>経常経費補助金</td> <td>105,065,286円</td> <td>事業費</td> <td>63,667,840円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,103,457円</td> <td>経理区分間繰入金</td> <td>52,573,496円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>516,987,253円</td> <td>施設整備等</td> <td>3,126,925円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>516,987,253円</td> </tr> </table>	収入		支出		収支差額	就労支援事業活動	1,281,560円	就労支援事業支出	1,234,047円	0円	受託加工事業	1,281,560円	福祉事業活動	512,626,281円	福祉事業活動	515,705,693円	人件費	321,081,223円	自立支援費等	409,536,950円	事務費	75,303,722円	経常経費補助金	105,065,286円	事業費	63,667,840円	その他	1,103,457円	経理区分間繰入金	52,573,496円	合計	516,987,253円	施設整備等	3,126,925円			合計	516,987,253円	※指定管理料 97,928,590円	
収入		支出		収支差額																																					
就労支援事業活動	1,281,560円	就労支援事業支出	1,234,047円	0円																																					
受託加工事業	1,281,560円	福祉事業活動	512,626,281円																																						
福祉事業活動	515,705,693円	人件費	321,081,223円																																						
自立支援費等	409,536,950円	事務費	75,303,722円																																						
経常経費補助金	105,065,286円	事業費	63,667,840円																																						
その他	1,103,457円	経理区分間繰入金	52,573,496円																																						
合計	516,987,253円	施設整備等	3,126,925円																																						
		合計	516,987,253円																																						
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床走行式リフトを導入するなど、施設の環境整備を図っており、より充実した利用者支援の提供に努めている。</li> <li>・情報ネットワークを一元化し、共有することによって、業務効率の向上を図っている。</li> <li>・障害者団体などへの会議室、体育室の無料開放や地域行事への積極的な参加により、地域との交流を図っている。</li> </ul>																																								

### 3. 評価（評価段階:5～1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%）

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	3	6
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・利用者の要望から取り入れた「出張コンビニ」は、近隣のコンビニエンスストアの協力により月1回実施しており、利用者からも好評を得ている。 ・平成22年に策定した権利擁護の行動規範を実行していくため、あり方を提示し、その後支援について検証するなど、啓発のための取り組みを行っている。 ・地域移行等の取り組みの結果、グループホーム1名、在宅移行1名、特別養護老人ホーム3名の移行を行っている。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	4	4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・手厚い人員体制などによって、安定した自立支援費等の収入を得ており、経営状態は良好である。 ・会計処理について、監事による監査のほか、法人として外部の監査法人による監査を実施しており、「適切に行われている」という評価を得ている。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	3	6
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	3	3
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	3	3	
	利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
(評価の理由) ・利用者主体の質の高い支援プログラムが提案できるよう、専門職を交えたチームによるアプローチにより支援を行っている。 ・利用者満足度調査を実施して、利用者へのサービス向上に努めている。					

組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	4	4
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	3	3
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識、技術の向上のため、内部・外部の研修に積極的に参加している。また、年度末には施設内職員による研究発表会を行っており、利用者支援に生かしている。</li> <li>・災害時のマニュアルを整備し、防災用ヘルメット、非常用ライトを導入している。</li> </ul>					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	3	3
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
(評価の理由) <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種保守、点検について、業務委託により適切に実施されている。</li> <li>・備品の整理、消耗品の補充について、適切な管理が行われている。</li> </ul>					

#### 4. 総合評価

評価点合計	65	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E,標準::C,A→90点以上,B→80点以上90点未満,C→60点以上80点未満,D→40点以上60点未満,E→40点未満  
A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

- ・老朽化した施設の備品類について、積極的に入れ替えを行っており、安全で快適な職場環境の整備に努めている。
- ・4つのユニットにより、安心して穏やかに生活ができる場を提供しており、日中活動とのメリハリのある支援が行われている。
- ・地域移行への取り組みにより、グループホームや高齢者施設等に5名を送り出していることは評価できる。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

- ・利用者が高齢化する中で、服薬の管理については、職員の負担が年々増加している。今後も「服薬管理マニュアル」の周知徹底を行いながら、職員意識の向上を目的とした取り組みを行うこと。
- ・更なるボランティアの受け入れのため、様々な手法により、新たなボランティアと繋がりを持てるような取り組みを行うこと。